



新潟市立潟東中学校 学校だより

令和4年10月 7日(金) 第13号

希 望 橋

教育目標 豊かな心を持ち たくましく伸びる生徒

電話 0256-86-3007

1年:職場訪問, 3年:上級学校訪問

10月5日(水)

2年:職場体験学習

10月4日(火)・5日(水)

上記の日程で、秋の体験学習が行われました。どの学年も、事故や怪我がなく、充実した学習ができた様子です。グループによっては、ハプニングがあったようですが、臨機応変に対応できたと聞きました。綿密な計画を立て、事前学習を重ねても、天候の急変や交通トラブルなど、想定外のハプニングが起こることがあります。そういう場面に出会った時に、適切な判断と臨機応変の対応ができるかどうか、とても良い学びのチャンスだったと思います。

今回の活動の振り返りを行い、学んだことや考えたことをきちんとまとめ、今後の自己のキャリアアップに役立ててください。

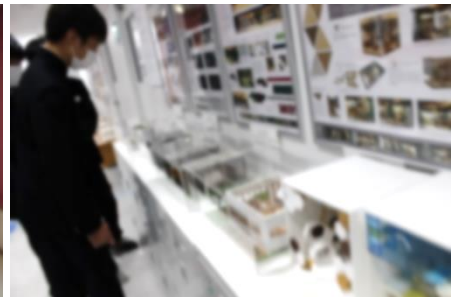
【1年生 職場訪問】



【2年生 職場体験学習】



【3年生 上級学校訪問】



今回、生徒たちに貴重な学びの場をご提供いただいた皆様に、厚く御礼を申し上げます。ありがとうございました。



『なりたい自分の姿』になるための 10 の心掛け

校長 小田 一郎

「学校生活・学習アンケート」の中に、『なりたい自分の姿を目指している』という項目があります。前期の全校集計では、「とてもそう思う」と「だいたいそう思う」の合計が87.1%でした。中でも、3年生は「とてもそう思う」だけで、73.5%という高い値を示しています。

「テストでいい点をとる」「常にスタメンとして活躍する」「志望校に合格する」など、皆さん一人一人がそれぞれ目標をもっていると思います。でも、心も身体も急には成長しません。そのようなとき、モヤモヤした気持ちになったり、ジレンマを抱えてしまったりするものです。

では「なりたい自分の姿」ってどんな「姿」ですか？ そのイメージは、クリアになっていますか、それとも漠然としていますか？ きっと「こういう自分になる」という何となくのイメージはあっても、そこに至るまでに、どんなことをすれば良いのかが具体的ではない人が多いのではないかと思います。

そこで、一人一人が前期を振り返り、後期に向けて「なりたい自分の姿」のための10の心掛けについてお話しします。

それでは、次の10の事柄に、自分はいくつ当てはまるかを考えてください。

- ①自分を大切にしている。
- ②自分を大切にすると同時に、相手のことも大切に思っていて接している。
- ③自信ややる気が出ることを心がけてやっている。
- ④物事を自分で考えて、自分の考えや意思で選択することができる。
- ⑤周りの人に自分の考えや意見が言える。
- ⑥自分の可能性を信じて努力をしている。
- ⑦失敗しても反省して、また先に進むことができる。
- ⑧周りとの人間関係は、比較的順調だと思う。
- ⑨普段の生活に安心感があって、心が落ち着いている。
- ⑩社会のために役立つ人間でありたいと思う。



何個以上当てはまったから良いとか、何個しか当てはまらないのでダメだとかは言いません。なぜなら「なりたい自分の姿」の分野、系統、価値観、目標設定からの年数などが、一人一人違うからです。

ですが、この10の事柄を心掛けて生活することで、今の自分よりワンステップ上の自分に出会えると思います。もちろん、全部を一度にやろうとしても、どっちつかずになってしまい、うまくいかないと思います。「まず、これからやってみよう！」というものを1つでも2つでも実践してみてください。

そして、3年生は卒業する頃、1・2年生は後期が終わる頃、今の自分と比べて振り返ってみてください。「なりたい自分の姿」を具体的にイメージして、成長した自分を実感できる後期にしましょう。

【10月7日(金)前期終業式の話より】